

八代の子供たちの合い言葉 「あいさつ・きき方・そろえ方」



上の写真は、本校の生徒下足箱の様子です。

きちんとかかとが揃えられ、登校靴が整理されています。

これは、先生方が手を加え整理したものではなく、生徒が登校した際、自ら気を配り実践していることです。

自分の持ち物を大切に、感謝の気持ちを持って本校で学ぼうとする七中生の気持ちが、ここに現れています。

また、下の写真は集会時の礼儀作法を学んでいるときの様子です。

縦横にきれいに整列をし、座令の確認をしています。私は、本校に赴任し、最初に生徒たちと出会った就任式において、この座令をもって、七中へ迎えていただきました。生徒たちの礼を尽くし、相手を敬う立ち振る舞いに大きな感動を覚えました。



八代市が取り組んでいる「八代スピリッツ」では、「あいさつ、ききかた、そろえかた」を合い言葉（愛い言葉）に、子供たちの育ちと学びの土台づくりを進めています。

身の回りの生活環境を整え、相手を敬う態度を身につけることは、子供たちの明日の幸せに必ず結びつくと考えます。日頃のご家庭でのご指導と、このような学校での取り組みが相まって、確実に七中生一人一人の人間性が豊かなものになっていると感じた場面でした。

学校が花いっぱいになりました！ ～環境を整え、心を整える～



先日、沢山のお花の苗が学校に届きました。サルビア、マリゴールド、トレニア、マツバボタンなど、色とりどりの美しいものばかりです。

写真は、本校の環境美化委員会の生徒たちが、中庭の花壇に苗を植えている様子です。

花は人々の心を癒やしてくれます。ふと教室から外に目を向けたとき、そこに花があると、何かしら感じるものがあります。

勉強、学校行事、部活動、習い事など、もしかすると大人以上に忙しい日常を過ごしている七中生。友達関係で悩んだりすることもあるでしょう。



そんなとき、ふと目にとまる美しい花が、少しでも心癒やされるきっかけとなればうれしく思います。環境美化委員会の皆さんも、そんな思いで、花壇への花植えを頑張ってくれました。

このほかにも、生徒昇降口のプランター等にも植えさせていただきました。学校がたくさんの美しい花に囲まれて、生徒たちや職員が、心安らかに学校生活を過ごす一助となればと思います。